

# 国語科

## 領域「話すこと・聞くこと」

### 幼稚園・保育所で経験してきたこと

- ・体験したことや感じたことをみんなの前で話したり、意見を出し合ったり、教員や友達の話に興味深く聞いたりすることは経験している。
- ・自分の思いや考えを言葉にして伝えたり、人の話を聞いたりしながら、言葉による伝え合いができるように、担任が近くに寄り添ったり、どんな言い方がいいか気付くように働きかけたりしている。
- ・年長児では、話すことに慣れるよう、みんなの前で話す活動を増やしている。集中して聞くことができるように、担任は話の内容について、問い返して理解しているかを確認したりしている。

### 接続を踏まえた指導の工夫

- ・児童の話を持感的に聞くように心がけ、「そうだね。」「よく見付けたね。」のように温かい言葉で受け止めてあげるなど、幼稚園・保育所の先生方の幼児への問いかけ方や話し方などを参考にし、児童が話をしやすい雰囲気をつくっていくようにする。
- ・教科書の絵をプロジェクターで映したり、動作化させたり、自分で描いた春の絵を持たせながら話す活動を取り入れたりすることで、児童がイメージをもって話したり聞いたりしやすくしている。

### 学習活動例

小単元名：「はる」

指導時数

【話す・聞く】3 2／3時間扱い

ねらい

- ・絵を見て想像したことや、感じたことを発表し合う。
- ・絵を見て伝えたいことを選び、まわりの人に分かるように話す。
- ・友達の発表を、興味をもって聞く。

時間	学 習 活 動	○配慮事項 ☆他教科等との関連★幼児教育との関連
1/3	<p>1 表紙の絵を見て、感じたことを話す。</p> <p>2 絵を見て、自分の知っていることや花の名前や虫の名前など、春について知っていることを話す。</p> <p>3 「はる」の詩を教員の後について、少しずつ言う。</p> <p>・口を大きく開けて、大きな声で2、3回読む。</p>	<p style="text-align: right;">国語 4 【7日目】</p> <p>○プロジェクターで教科書の表紙の絵を映すとよい。</p> <p>○児童が話をしやすい雰囲気を作る。</p> <p>★児童の話を持感的に聞くよう心がけることが大事。</p> <p>「そうだね。」「よく見付けたね。」のように温かい言葉で受け止めてあげると話をしやすい。</p> <p>(幼稚園・保育所の先生方の幼児への問いかけ方や話し方など参考になる。)</p> <p>○花や虫の名前などだけでなく、春を感じる色やどんな感じがするかなど、春の様子が膨らむような発問を工夫する。</p> <p>★体験したことや感じたことをみんなの前で話したり、教員や友達の話に興味深く聞いたりすることは経験している。</p> <p>○教員や友達と一緒に大きな声で読み、体中で言葉を感じさせたい。</p>
2/3	<p>1 登校の様子を表している絵から感じることを、分かったこと、気付いたことを発表する。</p> <p>・絵の様子に合わせて、隣の児童と話したり会話をしたりしながら考える。</p>	<p style="text-align: right;">国語 5 【9日目】</p> <p>★話しやすい雰囲気を作るため、今朝の登校の様子を話したり、歌を歌ったり、手遊びをしたりするなど工夫する。</p> <p>○教科書の開き方、手の挙げ方、答え方などを指導する。</p> <p>○プロジェクターで教科書の表紙の絵を映してもよい。</p>

	<p>2 登校前の教室、誰もいない教室に朝の光が差し込み、教室を輝かせている絵を見て、どのような場面なのか自分の考えを話す。</p>	<p>○自分の登校の様子と似ていることや、身近にある物と比べるなど、いろいろな角度から絵を見るように促し、たくさんの言葉を引き出したい。</p> <p>○自分の教室と比べるなど、発問を工夫する。</p> <p>○描かれている教室の絵に「子供がいない」ことに気づき、なぜ誰もいないのかを考え、児童が来る前の朝の教室であることに気付くようにする。</p> <p>○見付けたものに○をつけたり、名前を確認したりして、場面の様子や状況を理解できるようにする。</p>
3/3	<p>1 前の場面の様子を思い起こして、様子を確認する。</p> <p>2 教室で「おはよう」のあいさつをしている絵を見て、気付いたことを話す。</p> <p>3 教室の中を歩いて、友達に出会ったら「おはよう」と言い合う。</p> <p>4 絵の中の人がどんなお話をしているか想像して、二人組で実際にやってみる。</p> <p>・「この二人は『おはよう』のあいさつをした後、どんなことを話しているか二人で考えて話しましょう。」</p>	<p style="text-align: right;"><b>国語 6 【10日目】</b></p> <p>○プロジェクターで教科書の絵を写すとよい。</p> <p>○先生に向かってや友達同士など様々な人がしている「おはよう」を見付ける。</p> <p>○みんなで「おはよう」と言ってみる。教室の中を歩いて、出会った人と「おはよう」と言う動作をするなど体験的に行うと楽しい。</p> <p>★新しい環境に慣れていない児童や話すことに抵抗のある児童もいるので、楽しく活動する中で自然に話すことができるようにする。</p> <p>○具体的な課題を与えて相談する。</p> <p>○隣や前後の席の友達を相手にすると、抵抗なく対話することができる。</p> <p>☆生活科や学級活動と関連させてあいさつは楽しいという体験をたくさん行う。</p> <p>★あいさつの言葉は、日常の園生活の中で使うことができる。</p>
2/3	<p>1 春を話そう。</p> <p>・描いた絵を見せながら、見付けたものを話す。</p> <p>・話形を教えて、話形に合わせて話す。 「わたし（ぼく）は、～を見付けました。」</p> <p>・話し方・聞き方を指導する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>○大きな声ではっきり、ゆっくり話す。</p> <p>○口を大きく開けて話す。（発音をはっきり）</p> <p>○声のものさし「3」</p> <p>○話す人の方を向いて聞く。</p> <p>○静かに最後まで黙って聞く。</p> </div>	<p style="text-align: right;"><b>国語 7 【10日目】</b></p> <p>☆生活科、図画工作科と関連させて「春」を探して、描いた絵を持って話す。</p> <p>○「話し方・聞き方」、「声のものさし」を掲示しておく。 絵と文字で書いておくと分かりやすい。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p><b>声のものさし</b></p> <p><b>【0】話を聞くとき 【1】隣の友達に話すとき</b></p> <p><b>【2】班やグループの人に話すとき</b></p> <p><b>【3】クラスみんなに話すとき</b></p> </div> <p>★話の聞き方については、教員や友達の話最後まで聞くなど、活動の中で指導している。</p>